

ALPHA

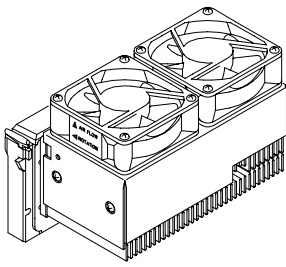
P125/P126/P612
P12052/P52120/P12060/P60120
Installation Guide

Feb,2000

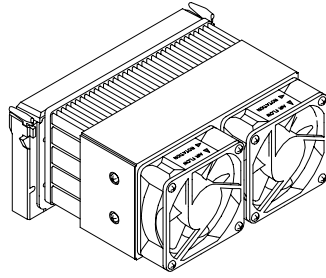
X001ZF03-04

ALPHA HeatSink

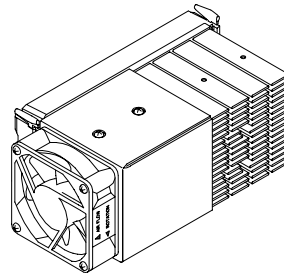
Installation Guide



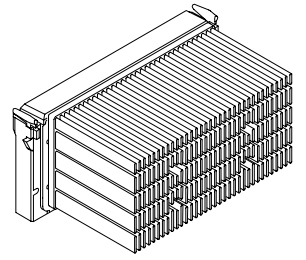
P125M60



P126M60



P612M60



P12060SB-□B

梱包の中に次のものが同梱されているか、ご確認ください。

部品	数量	モデル	P125				P126				P612				FAN LESS										
			P125	P125M60	P125C	P125CM60	P126	P126M60	P126C	P126CM60	P612	P612M60	P612C	P612CM60	P12060SB-□B	P12060SBC-□B	P60120SB-□B	P60120SBC-□B	P12052SB-□B	P12052SBC-□B	P52120SB-□B	P52120SBC-□B	P52120R-□B	P52120RC-□B	
ヒートシンク		P125A	1	○	○	○	○																		
		P126A	1					○	○	○	○														
		P612A	1									○	○	○	○										
ヒートシンク			1									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タップタイト	3580		4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
サーマルグリース	YG6260-5		1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
インテークカバー		CW62	1	○	○	○	○																		
		CT60	1					○	○	○	○														
		CS60	1							○	○	○	○												
ネジ (カバー取付用)	3x5		4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
防振テープ			2							○	○	○	○												
ネジ (ファン取付用)	3x30		8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
BP42S	バックプレート	BP42	1		○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スペーサ	SC511	4		○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ネジ	M3x15	4		○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ファン (60mm 角)		2		○	○	○	○	○			○	○													

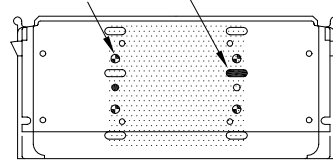
● 厚さ 25.4mm のファンの固定用に使用するセルフタッピングタイプのネジです。同一仕様の場合このネジをご使用ください。他の厚さのファン及びフィンガードを使用される場合 使用出来ない可能性があります。インテークカバーのファン取付け穴はネジ加工されておりません。他のネジを使用される場合はご注意ください。

STEP 1

各モデル共通

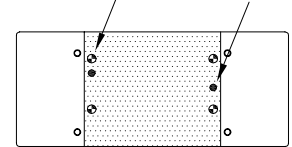
ヒートシンクの組付方向の確認をして下さい。(右図参照)
ヒートシンクとサーマルプレートまたは CPU の接触面 (右図 点々部分) おのにおにサーマルグリースを薄く均一に塗布して下さい。
サーマルグリースの量が多いと性能低下につながりますので注意して下さい。

位置決めピン用 丸穴、長穴
ヒートシンク固定用の穴



Pentium® II (SECC) サーマルプレート面

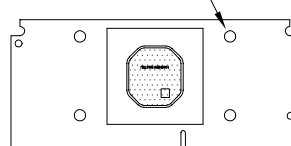
Pentium® II (SECC) 組付用 穴
Pentium® II (SECC) 組付用 位置決めピン



ヒートシンク裏面

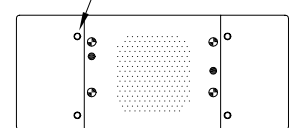
Celeron™ (SEPP) にご使用の場合
上記作業前に Pentium® II (SECC) 組付用位置決めピンをニッパー等を使用してテコの要領で引き抜いて下さい。
その際にヒートシンク面に傷をつけない様、板を当てる等の配慮をしてください。

ヒートシンク取付用の穴



Celeron™ (SEPP) CPU 面

Celeron™ (SEPP) 組付用 M3 タップ



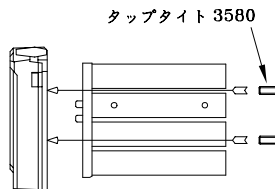
ヒートシンク裏面

STEP 2

各モデル共通

Pentium® II (SECC) にご使用の場合

付属のネジ (タップタイト3580) でヒートシンクを 組付けます。
 締め付けの際 カジリ防止の為、ネジ先端部とサーマル プレートの 固定用穴 内面に
 サーマルグリスを少量 塗布して下さい。ネジは締め付け面に垂直を保ちながら
 確実に締め上げて下さい。タップタイト 3580 はセルフタッピングタイプの為
 不適切な使用は、微細な金属粉が発生し機器の故障を まねく恐れがあります。



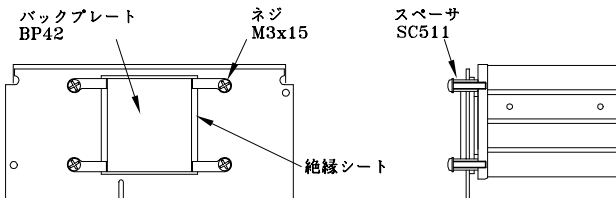
図はP125

Celeron™ (SEPP) にご使用の場合

ヒートシンク取付け穴にスペーサ SC511 を挿入し、バックプレート BP42 を
 介して M3 ネジで 固定します。
 締め付けの際は 4 箇所交互に少しずつ均一に締め付けて下さい。



バックプレートに貼付けてあるシートは絶縁シートですので剥がさないで
 ご使用ください。

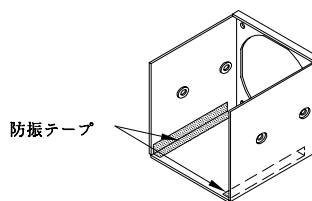


図はP125

STEP 3

P612

インテークカバー CS60 の内側コーナー 2 箇所 防振テープを
 貼り付けます。先に剥離紙の片側を剥がし図の位置に貼り付けた後
 残りの剥離紙を剥がして貼り付けると簡単です。



STEP 4

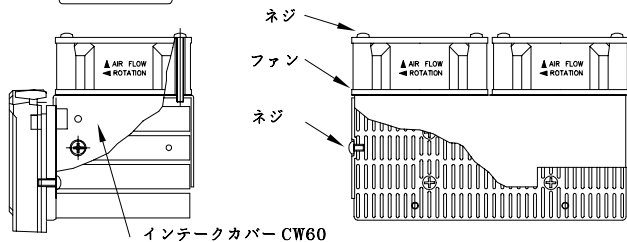
P125

P126

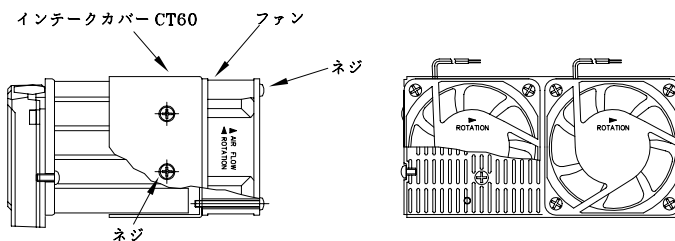
P612

下図の様にインテークカバーを組付け、さらにファンを組付けます。
 インテークカバーの白いシートは加工時の傷防止用のシートですので取除いてください。
 ここで使用するネジはセルフタッピングタイプのネジです。締め付け面に対し 垂直を
 保ちながら締めして下さい。ファンをインテークカバーに固定する時は締め過ぎてネジ山を
 なめてしまわない様 特に注意して下さい。

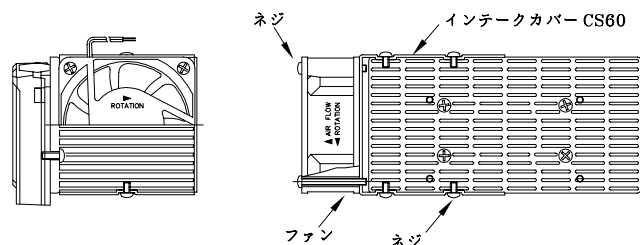
P125



P126



P612



図は Pentium® II (SECC) に組付けた場合。

Pentium® II , Celeron™ は Intel Corporation の商標または登録商標です。
 information subject to change without notice